

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月6日

団体名 チームメツセンジャー

代表者 杉浦 貴之

構成員 35人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

がん患者自身が生きる希望を持つための様々なイベントや交流会を企画する。
 がんに苦しむ方々に勇気と希望を届け、がん患者が前を向って希望をもって生きるきっかけと作ることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4/5	岡崎公園周辺 岡崎市内 カエバの森	徳川康康公史跡 巡り歩きツアー 参加者	17 人 (市内在住6名)	がん患者さんご家族、サポートを希望 と募り岡崎公園や東岡崎駅周辺、松本手 I&I家庭公園の場所を巡り歩き後、 ランチ→カフェにて交流会を実施
7/2	岡崎ゆめい アリーナ	イベント参加者	7人 (市内在住3名)	岡崎ゆめいアリーナにて3名のがんサバイバー の体験の講演とミニライブ。 体験者の講演は参加されたがん患者 さんや家族に対して気持のよい内容だった。
7/19	岡崎市 カエバの森	"	11人 (市内在住5名)	2名のがん経験者による、講演と トークライブ。浴巾着のプロセスが、 パワーポイントを使ってわかりやすいと好評。 歌にあわせていっしょに歌う方も少人数だった。
12/3	岡崎 ゆめいアリーナ	"	25人 (市内在住6名)	心理カウンセラー、トーク、がん経験者による講演とトークライブと交流会 会場に来ることでできない人には 録画配信した。わかりやすいと好評
2/3	「いごみん	イベント参加者	17人 (市内在住7人)	5名のがん経験者による講演とトーク ライブ。参加者さんから、わかりやすい内容 が聞けて良かったとの声があった。

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

市内のみならず、広く社会一般の方々に参加していただくことで、有益な情報提供の場を
 作る事ができた。一方的に聞くだけでなく、双方向のやりとりをする事で、がん患者さん
 も前向きに「生きる」事にフォーカスできた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

がんには、前向きな希望をもって、今を生きる姿を見たいに促すことで、生き方や考え方の
 シフトチェンジをする人が増え、病気の予防の啓発につながっている。
 広く参加者の寄り添いや、交流と大切にしていく。